

令和5年度第1回埼玉県県央地域医療構想調整会議 議事概要

開催日時：令和5年7月24日（月）

19：00～20：20

開催形式：WEB開催

1 出席者

別紙参加者名簿のとおり

傍聴者 3名

2 議 事

（1）令和5年度地域医療構想調整会議の開催スケジュールについて

概要について、保健医療政策課から説明があった。

【質疑・意見等】

・特になし

（2）令和3年度病床機能報告定量基準分析結果について

概要について、保健医療政策課から説明があった。

【質疑・意見等】

・特になし

（3）医療機関対応方針の協議・検証について

概要について、保健医療政策課から説明があった。

また、北里大学メディカルセンターから、公的医療機関等2025プラン、病床機能転換（回復期30床を急性期30床に転換）の概要について説明があった。

当調整会議から、北里大学メディカルセンターの公的医療機関等2025プラン、病床機能の転換について、計画の見直しを求める意見はなかった。

【質疑・意見等】

意見1 医療資源が少ない中、救急医療は協力しないと対応しきれない。北里大学メディカルセンターが病床を転換し、救急を強化するというのは、非常にありがたいことである。

意見2 回復期病床を持っている病院としても、北里大学メディカルセンターの病床転換は非常にありがたいことである。

(4) 病院整備計画の公募、病床整備の進捗状況について

概要について、医療整備課から説明があった。

また、医療法人社団愛友会伊奈病院、埼玉脳神経外科病院及び鈴木眼科から、病床の整備状況について報告があった。

【質疑・意見等】

質問1 県央地域の病院整備計画の公募対象病床数は30床で、医療機能に救急も含まれている。先程の説明で救急に転換する北里大学メディカルセンターで公募分を受けられないか。

回答1 医療スタッフの確保が難しく、残念ながら現時点では更なる増床は考えていない。

(5) 紹介受診重点医療機関に係る協議について

概要について、保健医療政策課が説明し、協議案が提示された。

当調整会議から、協議案に対する意見はなかった。

【質疑・意見等】

・特になし

(6) 医師の働き方改革に係る特例水準について

概要について、医療人材課から説明があった。

【質疑・意見等】

・特になし

(7) 新型コロナウイルス感染症5類移行後の状況及び感染症予防計画について

概要について、感染症対策課から説明があった。

山川委員が、新型コロナウイルス感染症5類移行後の医療上の課題、意見等について確認をした。

【質疑・意見等】

・特になし

3 小野寺地域医療構想アドバイザーの意見

・医療機関対応方針の協議・検証については、コロナ禍に公立・公的医療機関を含む地域医療の重要性が再認識されながら、今回の民間医療機関も含めた協議・検証という形に収斂していった。

- また、今回初めて加わった民間医療機関に対しては、わかりやすい聞き方をしてほしいなどの意見が県全体の会議である地域医療構想推進会議で出ている。今後、県がどのように設問の趣旨等を示すのかはまだわからないところであるが、各医療機関が現場の状況に鑑みて、協議・検証を進めていただきたいと考えている。
- 県央地域は病床不足地域ということで30床の公募がなされる。公募の手続きの中で、本調整会議の役割は非常に大きい。圏域における医療機能の必要性はもちろんのこと、医療従事者の確保についても十分な目配せをいただきたい。

以 上